

三豊市上下水道工事業協同組合



水道資機材導入による応急復旧体制構築と地域住民サービスの向上

当組合は、三豊市内における漏水修繕・浄水場の管理業務を受託し、年中無休・24時間体制で水回りのトラブルに対応している。今回の水道資機材導入計画により、大規模災害や工事による応急修繕への迅速かつ柔軟な対応が可能となる。より一層、地域住民へのサービス向上・地域貢献を図っていく。

取組の背景

Background of efforts

有事においてライフラインの復旧及び確保は最優先事項である。特に水は人間にとっての「生命線」とも言える。そこで、組合では年中無休・24時間体制で漏水修繕や浄水場の管理に対応しており、工事による断水や事故等による応急復旧工事、災害時の給水支援等を実施。一方、漏水等が発生した際には、該当場所の状況を確認して必要な資機材を取りに組合事務所まで一旦帰り、改めて現場に向かうというタイムロスが発生していた。

事業の実施内容

Implementation content

作業を開始するまでには、まず、組合事務所から現場へ出向いて現場状況を確認。次に、必要な水道資機材を車に積み込むために組合事務所へ一旦戻る。そして、必要な水道資機材を積んだ車で再度改めて現場へ向かう、というように事務所と現場を2往復する必要があった。そこで、すべての作業を現場到着後すぐに行えるよう、水道資機材一式を積載できる緊急修繕対

応作業車(※)を導入。水道資機材と水中ポンプなどを動かすための発電機や、コンクリートやアスファルトの切断に使用するエンジンカッター、埋め戻しの土を締固める際に使用するランマー転圧機などの資機材を導入し、緊急修繕対応作業車に積載した。

※車両は自己資金にて購入。

事業の成果

Achievement

現場へ向かう際、水道資機材一式を積載した作業車両を利用できるようになったことで、現場にて状況を確認後、必要資機材を持ち出すために事務所へ一旦戻る必要がなく、すぐに修繕作業に取り掛かれるようになった。このように、これまでよりも短い時間で修繕作業に取り掛かれることで、作業全体の時間短縮や災害時の断水時間の短縮にもつながった。また、本事業実施後、緊急事態を想定して対応時間を計測。従来だと、事務所と現場を3往復する必要があるような現場であっても、導入した資機材を積載した緊急修繕対応

作業車で現場入りすることで、4時間の時間短縮が可能となった。さらに、応急復旧作業を即座に実施できるため、断水の解除日数を3日程度短縮できるようになった。



今後の展望

Future prospects

本事業で導入した資機材一式を積載した作業車両では、どのような漏水断水も早急に修繕することができ、いわば「水の救急車」である。これにより、従来よりもスピードのある地域に密着した良質なサービスを提供することが可能となった。また、災害時にはこの車両の特性を最大限に活かし、市域の復旧に寄与する。そして、当組合が地域密着型・地域貢献型事業者として、香川県広域水道企業団並びに地域住民との信頼関係がさらに盤石となる。また、県外大手企業との差別化を図ることができ、競争力強化にもつながっていく。

地域を守る仕事です。

PR



私たちは香川県広域水道企業団から委託され、水道料金徴収等業務や水道施設点検、漏水調査など多岐にわたる業務を行う地域に根付いた組合組織です。様々な業種の企業から成る各組合員は国家資格の取得や講習会、技術研究会等へ積極的に取り組み、技術の向上に努めています。随時職員募集しています。お気軽にお問い合わせください。

COMPANY PROFILE



三豊市上下水道工事業協同組合

所在地 〒767-0012
香川県三豊市高瀬町上勝間2517-1

TEL 0875-23-6710

設立 2006年9月

代表者 白川 忠澄

業種 水道業

従業員数 22名

事業内容

水道工事(水回り設備工事・水回り事故対応)

主要設備

水道作業車両
災害対策車両



理事長 白川 忠澄

常に大切な市民の「水」を意識し、地域に密着した良質なサービスと素早く対応できる体制を維持。

私たち三豊市上下水道工事業協同組合が活動する三豊市は、讃岐山脈や瀬戸内海に突き出た荘内半島、三豊平野など、自然に恵まれた大変温暖な地域です。このような素晴らしい環境の中、三豊市民に安全で安心な水を供給し続けるため、香川県広域水道企業団の委託を請け夜間・休日修繕や、災害時の緊急給水支援など常に大切な市民の「水」を意識し、地域に密着した良質なサービスを心がけています。業界を取り巻く経済環境は依然として厳しい状況ですが、今後とも市民サービスや経営基盤の強化、行政・関係企業・団体との積極的な情報交換等に取り組みながら尚一層の努力・活動を推進し、地域の一員として災害等の対応のできる体制を維持してまいります。